

株式会社福岡リアルティ「サステナビリティ方針」制定のお知らせ

平成 30 年 1 月 29 日

株式会社福岡リアルティ（以下「当社」といいます。）は、福岡リート投資法人の資産運用会社として、中長期的な投資主利益の最大化を使命としています。

当社は、この使命を達成するためには、その第一の目標である収益性の追求に加えて、環境・社会・ガバナンス（ESG）への配慮を通じたサステナビリティの推進が不可欠であると考えており、不動産投資運用プロセスにおいて ESG の諸課題に対する配慮を組み込んで行くことが重要だと考えています。

当社は、この考え方の具体的な実践方針として、以下のとおり「サステナビリティ方針」（以下「本方針」といいます。）を定めました。

サステナビリティ方針

1. ポートフォリオの省エネルギー化の推進

- ・運用不動産におけるエネルギー消費量を把握し、その中長期的な低減に向け運用改善に努めます。
- ・建物やその設備の改修機会を通して建物のエネルギー使用効率の改善を図り、運用コストの削減と同時に、物件価値の向上と環境関連リスクの低減を図ります。

2. 気候変動リスクへの対応

- ・省エネルギーの取組みや、再生可能エネルギーの活用などを通じて運用不動産からの温室効果ガス排出量の削減を図り、気候変動リスクの低減に取り組みます。

3. 循環型社会への貢献

- ・運用物件における水消費量や廃棄物管理状況を把握し、運用改善により節水やリサイクルを推進し、限りある資源の効率的利用に努めます。
- ・建物の改修機会において、節水設備や水の再利用設備などの導入を検討します。

4. 快適性と安全性の追求

- ・運用不動産において健康的かつ快適な室内空間を提供することに努め、テナント満足度と物件競争力の向上を図ります。
- ・運用不動産において耐震性の確保や非常設備の充実などの防災・減災の取組みを進め、安全・安心な建物を提供します。

5. グリーンビルディング認証の活用

- ・運用不動産における環境・社会への取組み成果の可視化と、物件競争力の向上を図るため、グリーンビ

ルディング認証などの取得を検討します。

6. 従業員の意識啓発

- ・本方針の実践のため、不動産投資運用における ESG 配慮に関する従業員向け教育・研修を実施し、意識の向上と専門的知識の充実を図ります。

7. テナントや取引先との協働

- ・本方針の実践に際しては、各物件のテナントと、プロパティマネジメント会社などを始めとする当社の主要な取引先からの理解と協力が不可欠であることを前提として、それぞれとの良好な関係構築に努め、協働体制の構築を図ります。

8. 社内体制の整備

- ・本方針に定める内容の実践をマネジメントするため、社内にサステナビリティ推進委員会を組織します。
- ・各取り組みの具体的目標等を設定し、定期的に見直します。

9. 環境・社会パフォーマンスの把握と開示

- ・本方針に基づく実践状況とその結果を継続的に把握すると同時に、GRESB などの外部評価・調査を活用し、自社の ESG 取組み状況についてモニタリングを行います。
- ・投資主を始めとするステークホルダーに向け、ESG に関する情報や実績を適時・適切に公開します。

以上

制定：平成 30 年 1 月 29 日